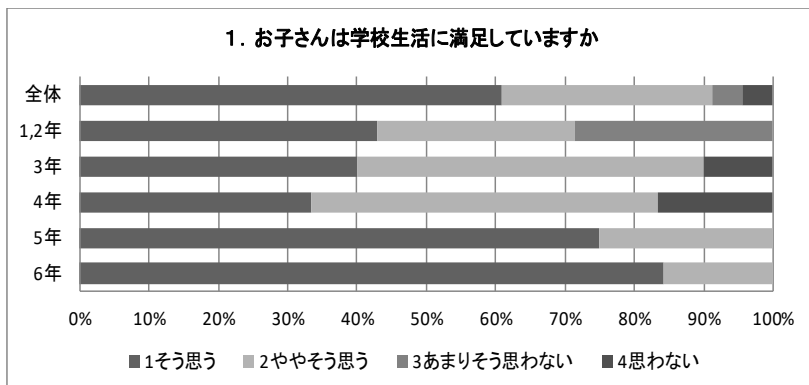


# 校長室便り

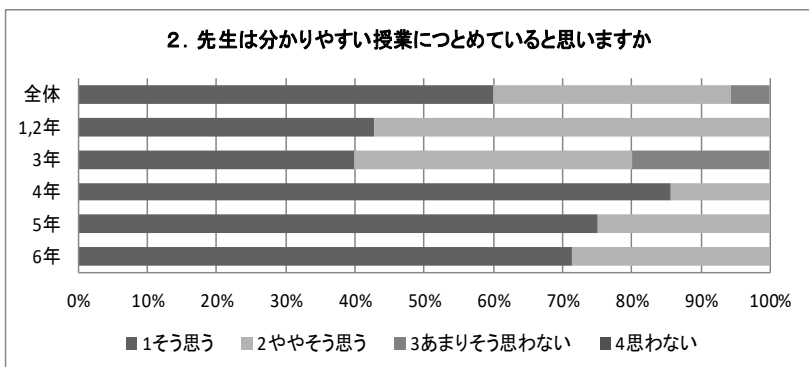
平成31年2月18日(月) No.23  
 土佐清水市立下ノ加江小学校  
 校長 山崎 修二  
 Tel / fax 0880-84-0031  
 e-mail:yamasaki\_shiyuji@city.tosashimizu.lg.jp

## ◇学校評価アンケート 速報「保護者」

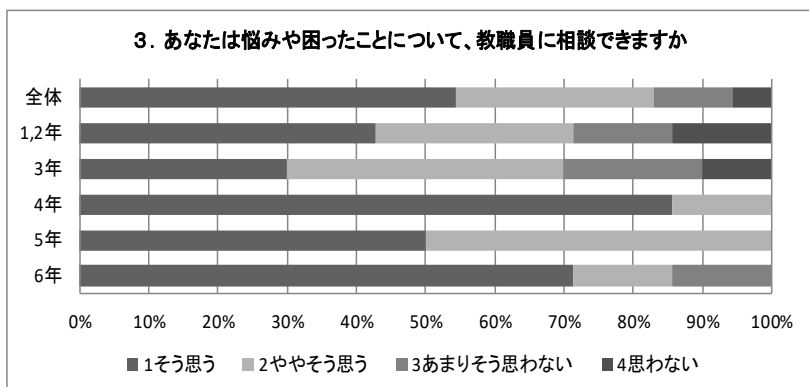
1. お子さんは学校生活に満足していますか



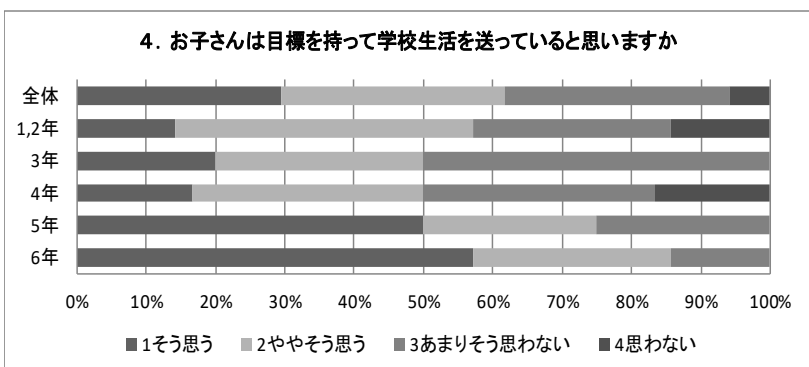
2. 先生は分かりやすい授業につとめていると思いますか



3. あなたは悩みや困ったことについて、教職員に相談できますか



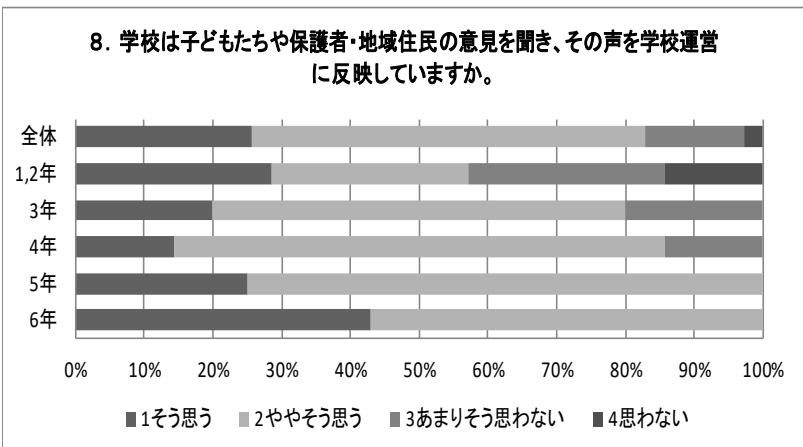
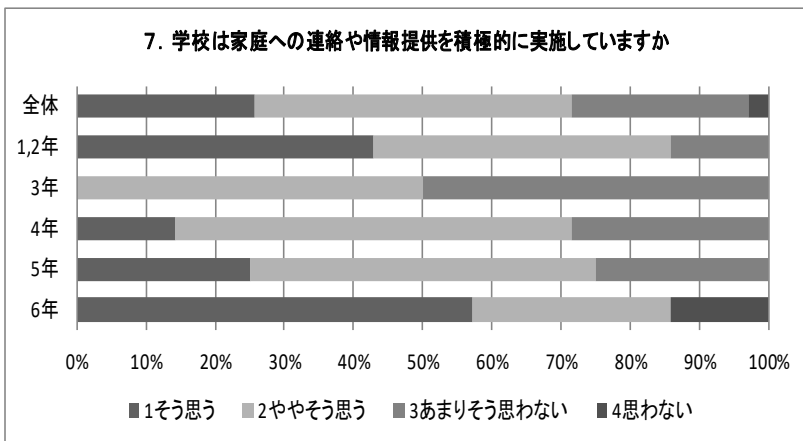
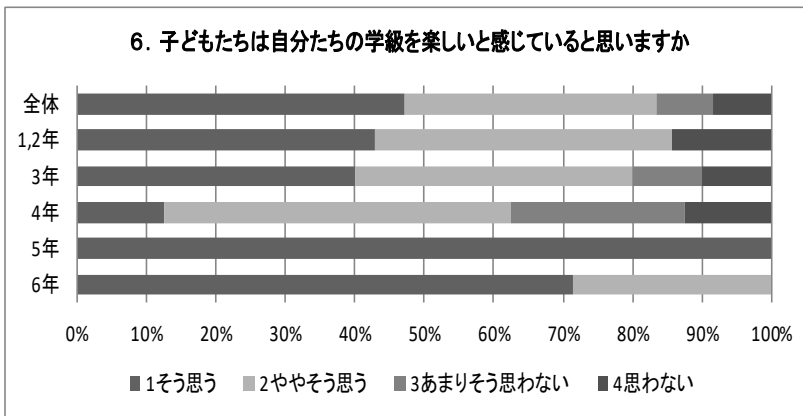
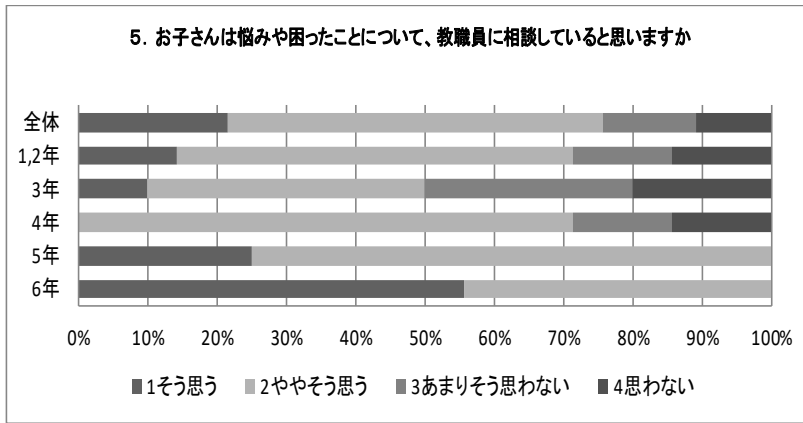
4. お子さんは目標を持って学校生活を送っていると思いますか



「学校評価アンケート」の集計ができました。ご協力ありがとうございました。

- 「学校生活への満足」ですが、昨年度と比べて+20%です。保護者の方が感じる「子どもが生き生きと生活している姿」はどのようなものなのか、さらに深められたらと思います。
- 「授業(勉強)について」ですが、分かりやすい授業という評価は、6割強です。教材や提示物の工夫であったり、子ども達の意見を引き出す工夫をした授業づくりをする必要があるなどと思います。
- 「教師への相談」ですが、昨年度比+10%です。まだまだ十分ではありません。保護者の方々との理解を深められるような関係づくりを大切に行きたいと思っています。
- 「目標を持った生活」ですが、学校では、様々な行事を通してキャリア教育の視点から児童の成長を捉えています。例えば、行事であったら友達とどう関わるのか、あるいは主体的に取り組めたのか等々です。将来の自分の目標づくりに役立つものだと思います。ご家族の方々も「我が子には、こうなって欲しい」という願いがあって話されていることと思います。

\* 裏には、アンケート項目5~8の結果を提示しています。



○「子どもの教職員への相談」ですが、この評価が一番低いです。学級担任は、子どもとの信頼関係を深めながら、思いをしっかり受け止められるようにになりたいと思います。

○「学級を楽しんでいるか」ですが、学校生活とは違って、学級での生活は評価が分かれます。

学校での生活は学級が中心になりますが、児童が楽しいと感じられるよう、勉強が分かること、友達との良好な関係ができていくか等々、十分配慮して学級づくりを行います。

○「情報提供」ですが、十分ではありませんでした。

学校だより、学級通信等、学校から発信しているものについて、回数や内容を十分検討して行きたいと思います。

また、日頃の保護者や地域の皆様との関わりも大切にしたいと思います。

○「学校運営への反映」ですが、昨年度比プラスとなりましたが、まだまだですね。

PTAや守る会等の方々と連携して取り組みたいと思います。

◇保護者の声として

・「チラシ等の配布を家庭一枚で」というご意見がありました。できるだけ余分な物は配布をやめます。なお、児童が興味があって、チラシを一人一人欲しい場合は配布する場合があります。

・小方地区の避難場所でもある曾我山の避難道は耐震性が検証されているのか、という声がありました。市の危機管理課へ問い合わせたところ、その道は耐震まで含めた設計にはなっていないと回答をいただきました。ですが、何かあった場合は、曾我山へ避難しなければなりません。

☆以上、アンケート結果を速報でお知らせします。

3月の参観日には、学級懇談等でご意見をお願いします。